

安来市小中学校適正配置審議会資料

安来市交流センターを核とした 地域づくりのあり方検討委員会 進捗状況

政策推進部 地域振興課

地域住民が主体的に取り組む活動拠点として

平成19年度から『交流センター』へ

社会教育活動、地域づくり事業を推進

約15年が経過

少子化、高齢化による人口減少と過疎化が進み

⇒ 地域活動の維持困難

住民自治機能の低下

『持続可能な地域づくり』とは？

交流センターの運営はいかにあるべきか？

求められる行政の支援とは？

10年後を見据えた議論の必要性



『交流センターを核とした地域づくりのあり方検討委員会』

< 構成 >

交流センター館長（5名）

社会教育委員（3名）

生活支援協議体代表（3名）

有識者（2名）

計13名

よりよい地域づくりを推進するため

1. 人口の将来予測とアンケート調査等による現状分析

- 人口減少と少子高齢化、『小規模高齢化集落』の増加
- 通院、買い物などのための交通手段の不足
- 人材育成の難しさ

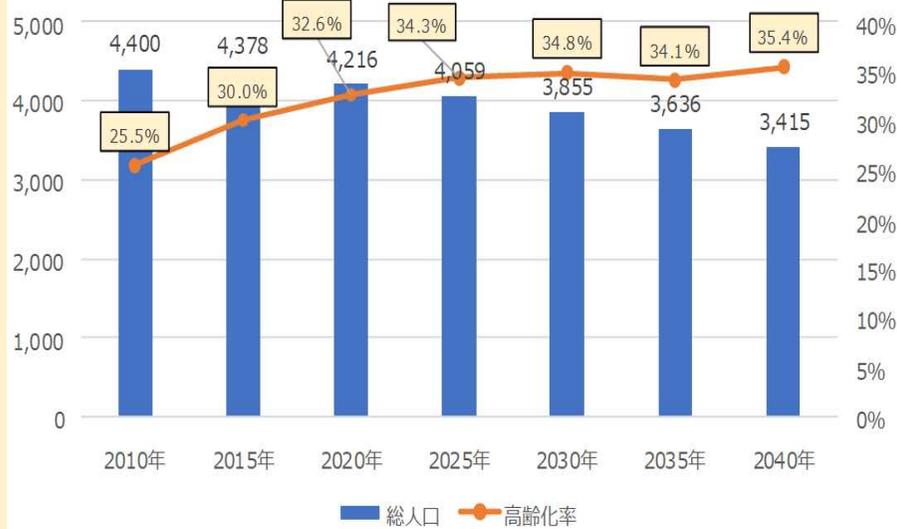
【安来市全体】人口と高齢化率の実績と将来予測



人口と高齢化率の実績と将来予測



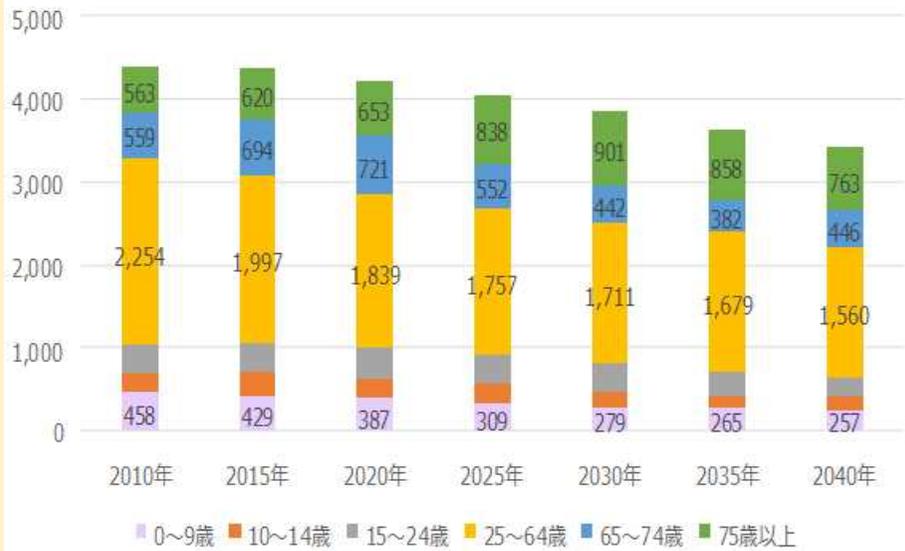
人口と高齢化率の実績と将来予測



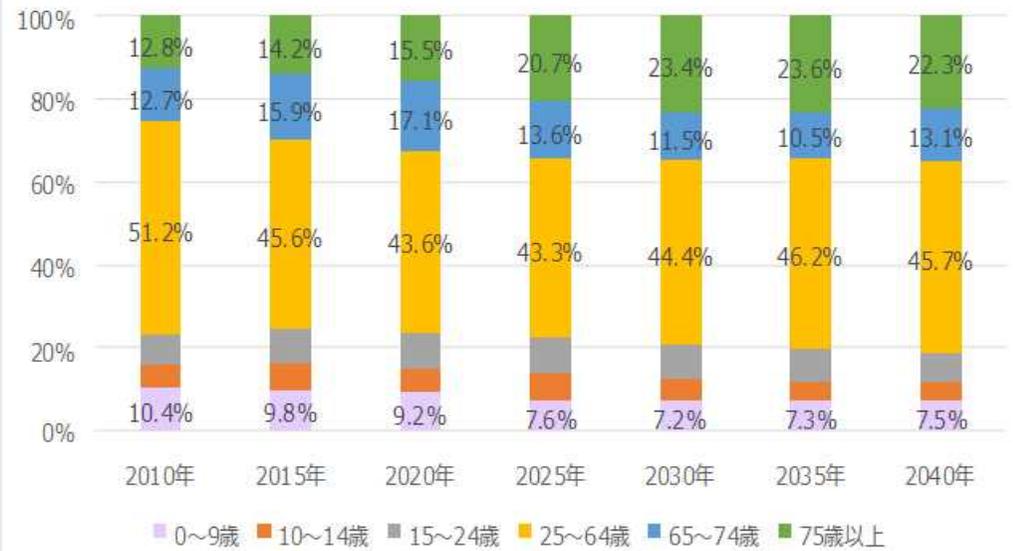
人口と高齢化率の実績と将来予測



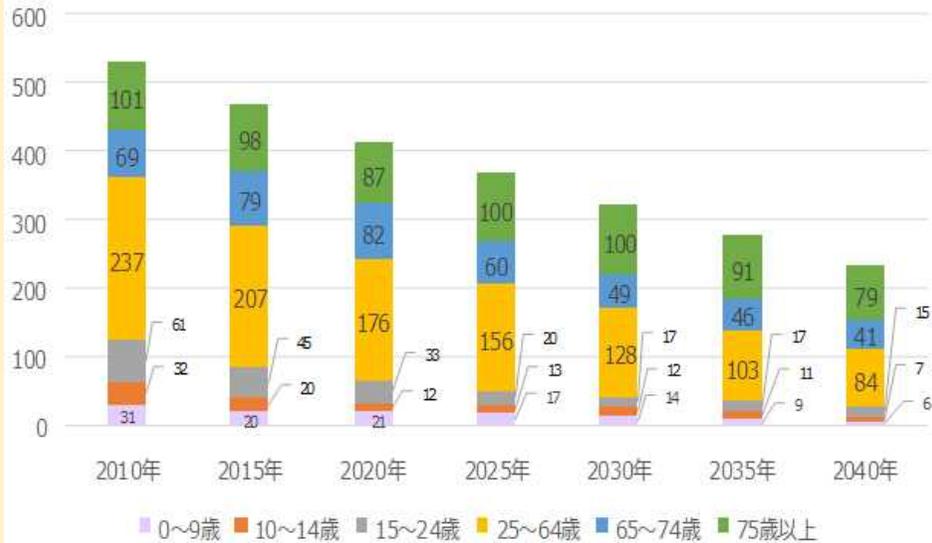
年齢構成別 人口の実績と将来予測 (数)



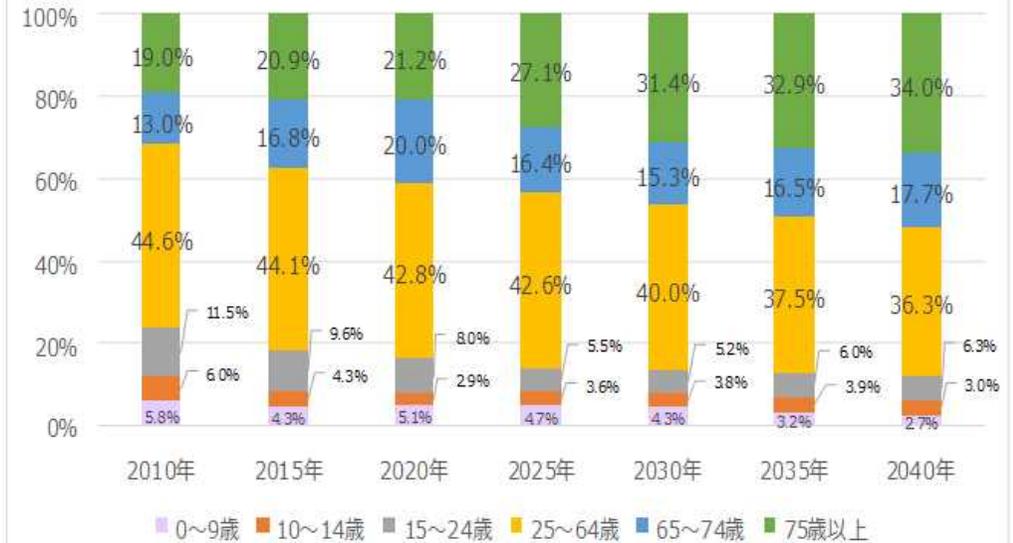
年齢構成別 人口の実績と将来予測 (割合)



年齢構成別 人口の実績と将来予測 (数)



年齢構成別 人口の実績と将来予測 (割合)



2. 現状の問題点や課題

- 地域の担い手不足（世代交代の困難さ、若者の参画不足）
- 地域により異なる支援体制（運営協議会のあり方等）
- 交流センター主体の事業運営
- 市の支援体制

3. 先進地視察

○視察先

- * **江津市嘉久志（かくし）町**（人口2,892人、高齢化率37.5%）
- * **邑智郡川本町三原地区**（人口143人、高齢化率59.4%）

○視察先の特徴

* 共通する点

- ・「わがまちをどうするか」という方針、事業の目的・目標が明確
- ・人づくりや地域の人と人をつなげる事業の展開

* 嘉久志町：行政に頼らないまちづくり、子どもに体験させることに着眼

* 三原地区：実施する側も楽しむ、若者が“冒険できる”環境、身近なものに関心を持ち共有できるもので事業を企画

大人が確認と認識



小中学生も立派な町の構成員である

未来創造委員会としてまちづくりに参画



サマーフェスティバル、盆行事等

ひまわり背くらべ選手権大会の
企画運営

未来塾の活動写真



スープの日 2021/4/21 これに具沢山味噌汁



スープの日 衝立して、窓全開で



スープの日 広い調理室、いつものメンバー



コーヒーの日 みんな まったり



自主映画の先行上映 2021/5/26



三原郷づくりワークショップ 2019/11/29



生活支援 庭木剪定 窓ふき 2021/5/25



生活支援 草刈り 2021/6/8



昔の民具を使ってみよう 2020/2/5

4. 地域づくりの方向性、活動の在り方（検討中）

○地域住民と夢を描ける関係性の構築

⇒ 例) アクションプランの計画と実行

○地域を担う人材の育成

⇒ 若者の参画の場をつくる、若者が活躍できる環境づくり

○住民主体の事業運営

⇒ 地域自主組織（地域運営組織）の設立

5. 交流センター機能の最適化（検討中）

○住民が主体となって活動できる体制の検討

* 交流センターの現体制（市内24館）の維持

* 運営協議会の在り方等の検討（承認機関から参画機関へ）

* 部会制（事業部、厚生部、防災部など目的に応じた構成）

* 事業の整理、棚卸等によるスリム化

○住民活動に対する支援、調整役としての役割

* 地域自主組織に対する支援

○住民が集まる場（活動拠点）としての役割

6. 活動に対する行政の関わり（検討中）

○人的支援の検討

○財政的支援の検討

* 積極的に取組む地域への支援

○関係部署間の連携

* 連絡調整と情報共有による地域課題等の共有

* 地域の課題解決に向けた積極的な関与

○検討委員会の開催経過と今後の予定

R 4.6月 検討委員会設立

7月 第1回検討委員会開催
～人口データによる分析・推計～

8月 第2回検討委員会開催
～地域と交流センターをとりまく現状と問題点～

9月 第3回検討委員会開催
～先進地視察（嘉久志町、三原地区）～

10月 第4回検討委員会開催
～最終報告に向けた論点について～

11月 第5回検討委員会開催
～最終報告に向けた骨子について～

12月 第6回検討委員会開催
～最終報告～

【 最終報告作成に向け検討中 】